

学校だより



つよく あかるく すなおに

学校教育目標

学ぶことを楽しみ、次の学びに意欲がもてる子どもを育てる

第6号

北海道教育大学附属特別支援学校 令和2年9月18日（金）発行

子どもたちの成長をともに願って

小学部主事 中條 由紀子

今年もかわいらしい3名の新生を迎え、小学部は18名でスタートしています。

入学、進級して新たな環境での学校生活が始まったばかりの4月、突然の臨時休業となりました。子どもたちと保護者の皆様のことを一番に思い、一日も早い学校再開を教職員一同心から願っていました。学校が休校している間、家でできることを見つけたり、毎日の食事や着替え、歯磨き、運動、お手伝いなど、子どもたちは一人一人自分でできることを増やしたり、家族と一緒に新しいことに挑戦したりしながら過ごすことができたご家庭からうかがっています。6月から学校は再開し、現在「新しい生活様式」での下、子どもたちの健康と安全を第一に、感染予防対策を行いながら様々な教育活動を行っています。保護者の皆様には、毎日の健康の記録を始め、子どもたちのマスクの励行、登下校における三密を防いだ対応にご協力いただき本当にありがとうございます。おかげさまで、子どもたち、教職員ともに元気に2学期を迎えています。

小学部では、「自分の良さを生かして楽しみながら活動する児童」を目標として教育活動を行っています。1年生から6年生までの児童が、自分の好きなことを見つけ、自分や他者の良さを知り、その良さを生かして、かかわりを広げながら活動することを目指しています。学級の教師や児童だけではなく、様々な教師や友達とかかわる中で、学ぶことの楽しさや成功体験を積み重ね、家庭生活や地域生活、そして将来の生活につながる力を育むことを大切にしています。

8月からは、教育実習が始まり、教員を目指す学生とのかかわりも経験しています。一緒に遊んでほしい、本を読んでほしい、少し手伝ってほしいなど、自分の思いや願いを自分なりの方法で一生懸命伝えようとしている子どもたちの姿が見られます。例年より短い期間での実習ですが、教育実習生は子どもから多くのことを学んでいます。将来、小学校や中学校、高等学校、特別支援学校など、様々な場所で勤務することになりますが、本校の児童から学んだことを生かして、大学での学びを深めてほしいと思います。

10月には、15日（木）～16日（金）の一泊二日の日程で、5・6年生を対象に修学旅行を予定しています。実施先は、渡島管内（函館市、七飯町、森町）で、公共施設の利用や体験学習、そして教師や友達と一緒に宿泊を経験します。函館市では、「函館市縄文文化交流センター」へ行き、地域の歴史や文化、主に昔の人々の生活に触れる学習を行ったり、勾玉づくりを体験したりします。また七飯町大沼では、大沼国定公園内を散策し、遊覧船に乗車します。森町にある「グリーンピア大沼」では、アクティビティ（ボウリング、アスレチック）、ジェルキャンドルづくり、宿泊をします。二日目は、新函館北斗駅から函館駅まで公共交通機関（「はこだてライナー」）に乗車、西部地区バイエリアでは赤レンガ倉庫群付近を散策、レストランでの昼食などを予定しています。今回の修学旅行では、地域の歴史や文化、自然、観光等、道南のよさを十分に知り、子どもたちが将来暮らす街の良さをたくさん見つけてきたいと思います。そして、今後の学習に役立てていきたいと考えています。



最後になりましたが、2学期は、十分な感染予防対策を行いながら、授業参観を予定しています。一度に参観する人数を減らし、数回に分けての実施と考えています。お子様の学校での様子を是非ご覧いただけたらと思います。また、各学年から一名ずつPTA活動を支える役員として6名の方に常任委員をお願いしています。快く引き受けてくださった皆様、本当にありがとうございます。子どもたちの教育環境をよりよくするために、花壇整備や制服リサイクル、広報活動等の準備を行っていただいています。

これからも子どもたちのために教育活動の充実を図ってまいります。よろしくお願いたします。

中学部の様子

今回は「リサイクル班」「調理班」「工芸班」に分かれて活動している「進路・作業」の取り組みを紹介します。

本年度スタートした「工芸班」では、羊毛フェルトでの羊毛玉（丸い玉）作りや、毛糸を編み込んでカーペット状にする結び織りに取り組んでいます。羊毛玉を使ったアクセサリや結び織りの座布団の試作にチャレンジ中です。

「リサイクル班」は牛乳パックを利用した再生紙作りに例年通りに励んでいます。今までの葉書サイズに加え、新たに名刺サイズの再生紙に取り組む予定です。

「調理班」は現在、調理ができないため、クッキー作りのように粘土を麺棒で伸ばして型を抜いて制作する箸置き作りに取り組んでいます。



高等部の様子

夏休み明けの2学期から、必修音楽の授業で、トーンチャイムとハンドベルの2グループに分かれて演奏に取り組みました。生徒一人一人が自分の鳴らす箇所を確認しながら、友達とタイミングを合わせて演奏する様子が見られました。

授業の最終日には、それぞれのグループで演奏の様子を動画で撮影して視聴し、練習の成果を確認しました。演奏が終わった後の生徒は、やり切った表情を見せていました。



9月いっぱい、事務職員の菅原立樹主任が、大学本部事務局に転出することとなりました。後任は、函館校図書館より、中野謙二参事が着任します。よろしくお祈いします。



フコク生命チャリティコンサートについてのお知らせ

10月6日（火）に実施を予定していましたが、フコク生命主催による訪問コンサートについては、新型コロナウイルス感染症の影響のため、本校での生演奏を中止とさせて頂きました。代替の方法として映像での「音楽の贈り物」をフコク生命の方々に企画検討していただいています。鑑賞日及び鑑賞方法等については、後日お知らせいたします。

10月の行事予定

日	曜日	行事	日	曜日	行事
5日	月	高等部現場実習Ⅱ期（～16日）	19日	月	高等部3年実習反省（～10月30日）
8日	木	中学部修学旅行（～9日）	20日	火	避難訓練（～22日のいずれかで実施の予定）
14日	水	全校朝会	21日	水	入学者選考説明会
15日	木	小学部修学旅行（～16日）	28日	水	眼科検診（全校）